



# CT12 カーソル式シングルレバー

カーソル式シングルレバーCT12は、アクセルとブレーキペダル制御をステアリングホイールに移して手動操作できるようにします。オートマチックトランスミッションとパワーステアリングが装備された車両に取り付けることができます。部分的または全体的な下肢機能、または、部分的または全体的な下肢機能と片側上肢機能、または、部分的または全体的な下肢機能と両側上肢機能を喪失されたドライバーに運転を可能にします。CT12は、水平に押すブレーキレバーと、カーソルによって構成されます：レバーをダッシュボード方向に押すとブレーキがかかり、一方、親指でカーソルを動かすと、加速します。CT12は、ドライバーの要望に応じて、ステアリングホイールの右、または、左側のステアリングコラム上に取り付けられます；その取付位置はエアバッグの展開や運転制御へのアクセスを妨げず、使用しない人の運転を制限しません。デバイスの機械部分は、ダッシュボードの外側に配置されます：車両からの乗降中、または、車椅子の積載中に妨げとならない様、できるだけダッシュボードの下部近くに固定されます。グリップは、2つのバージョンをご用意しています：ドライバーの要望に応じて、2つ、または、6つのボタン付き。1つ目は、通常クラクションとヒルホールダーのコントロールにボタンが使用され、一方、2つ目では、例えば方向指示器、ライト、ワイパーの様な、その他の補助制御もコントロールすることができます。補助機能は、従来通りの操作方法のままで。取り付けられる車両のモデルによって、シングルレバーは、インターフェイス式、または、モーター式バージョンをご用意しています。両方のケースで、デバイスはブレーキの際に加速を中断するセキュリティシステムを装備しています。



取扱店